

## 請求記号で本を探そう！

学校の図書室や図書館の本で見かける、背表紙に記載されている数字・カタカナ・アルファベットの文字。これを、「請求記号」といいます。「請求記号」は本の内容によって分類され、決められた数字が割り当てられます。本はその「請求記号」ごとに並べられます。そのため、図書室や図書館で本を探すとき、その本がある場所を教えてくれる手がかりとなります。

### 本の分類

杉並区立図書館の本は、「日本十進分類法」という規則に基づいて、以下のように分類されています。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| 0からはじまる記号 | … 図書館、百科事典、雑誌  |
| 1からはじまる記号 | … 哲学、宗教        |
| 2からはじまる記号 | … 歴史、地理、伝記     |
| 3からはじまる記号 | … 社会、政治、教育     |
| 4からはじまる記号 | … 科学、宇宙、動植物、医学 |
| 5からはじまる記号 | … 技術、工学、工業     |
| 6からはじまる記号 | … 産業、交通、通信     |
| 7からはじまる記号 | … 芸術、スポーツ      |
| 8からはじまる記号 | … 言語           |
| 9からはじまる記号 | … 文学           |



### 杉並区立図書館 オリジナルの「請求記号」

図書館で見てみようがあるのか

#### ●現代小説

杉並区では、現代小説は作家ごとに番号が決まっています。  
たとえば、東野圭吾さんは「ヒ43」宮部みゆきさんは「ミ90」です。

#### ●新書・文庫

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| A          | … 新書(岩波新書、ちくま新書など) |
| BG(文庫・みどり) | … 日本の文学            |
| BR(文庫・あか)  | … 海外の文学            |
| BY(文庫・きいろ) | … エッセイ、ノンフィクションなど  |



#### ●絵本

- |             |              |
|-------------|--------------|
| EC(絵本・ちゃいろ) | … 日本の絵本      |
| ER(絵本・あか)   | … 外国の絵本      |
| ED(絵本・だいだい) | … 昔話の絵本      |
| EY(絵本・きいろ)  | … 遊び、言葉の絵本   |
| EG(絵本・みどり)  | … 自然、科学の絵本   |
| EB(絵本・あお)   | … 乗り物、食べ物の絵本 |
| EP(絵本・むらさき) | … 外国語で書かれた絵本 |

<現代小説>

ミ90

<文庫>

ア

※文庫や絵本は、分類によってラベルの色が違います。





永福図書館スタッフによる☆

①卒業ホームラン

卒業・入学シーズンにぴったりな本を集めました。

①『卒業するわたしたち』

加藤千恵/著 小学館  
請求記号:ナ378

恋愛からの卒業、大好きなアイドルの卒業コンサート、自動車学校からの卒業、運動オーナーからの卒業…。卒業にまつわる13の話を集めた短編集。学校以外にも様々な卒業の場があると気づかされます。

また、前向きに卒業して行く主人公たちに勇気をもらえる一冊です。

②『卒業ホームラン』

重松清/著 新潮社  
請求記号:BGシ

小学六年生の智は少年野球最後の試合に臨む。だが技量の劣る智は、チームの20連勝がかかっていることもあって、監督である父親からベンチ入りメンバーから外されてしまう。

それでも智はあくまでも明るく前向きな言葉を父に告げる。家族の日常的な景色を絶妙なタッチで描く短編小説。

③『ハリー・ポッターと賢者の石』

J.K.ローリング/作 松岡佑子/訳 静山社  
請求記号:930#

ハリー・ポッターシリーズの1巻目です。このお話の中でハリーはホグワーツ魔法魔術学校に入学します。この学校のモデルと言われている学校がロンドンの西にある「イートン・カレッジ」です。昔から多くの著名人や指導者を輩出しています。ハリーが学校生活を送る中で、イートンの独特的な伝統を垣間見ることができます。イートンやホグワーツのようにきびしくも活気ある学園生活をしていきたいですね。

④『ズルい言葉』

酒井順子/著 角川春樹事務所  
請求記号:914.7カ

「ズルい言葉」とは何でしょうか。言葉は、使い方によっては人付き合いを円滑にしますが、状況によって印象を悪くする時もあります。だから私達は、言葉にあいまいさを加え直接的な表現を避ける「ズルい言葉」を使うのです。新しい環境に身を置くこの時期、日頃使っている言葉を思い出し、「ズルい言葉」に置きかえてみると面白いかもしれません。

⑤『たくさんのドア』

アリスン・マギー/文 ユ・テウン/絵  
なかがわ ちひろ/訳 主婦の友社  
請求記号:ER

春は、いろんなことがはじまる季節です。新しいことに挑戦する人も多いのではないでしょうか。みなさんの目の前には、まだ開かれていない扉がたくさんあります。みなさんはどの扉を開いて、どんな経験をするのでしょうか？その先では、楽しいことや嬉しいこともあります、つらく苦しいこともあります。勇気がほしいとき、そっと寄り添ってほしいとき、この本を開いてみてください。心温まる言葉がきっと見つかりますよ。

⑤

●絵本



⑥『ランドセルは海を越えて』

内堀タケシ/写真・文 ポプラ社  
請求記号:370ウ

日本で使われなくなったランドセルが、アフガニスタンの子ども達に毎年届けられていることを知っています。長く戦争状態の続くアフガニスタンでは、ランドセルは「学校」そのもの。色も形も関係ありません。ランドセルを手にした子ども達の顔はみな、喜びに輝いています。どうして学校に行くのだろう？どうして勉強するのだろう…そんなことを考えたことはありませんか。その答えは、この本の中の子ども達が教えてくれるかもしれません。

⑥

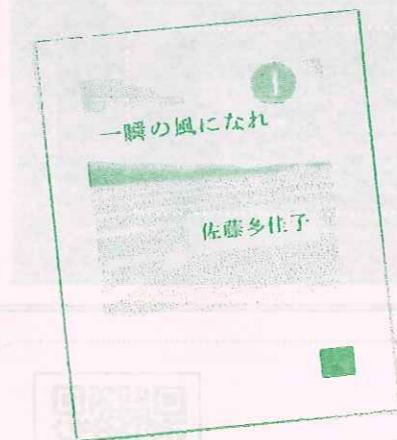


## 職場体験実習生さんのおすすめ本

『一瞬の風になれ 第1部 イチニツイテ』

佐藤多佳子/著 講談社  
請求記号:BCサ

この本は、ある高校の陸上競技部の部員たちが、県大会やインターハイに向かう場面を描いた物語です。実在する高校の陸上部をモデルにしています。練習は厳しくて、楽しいというのが陸上なんだなと思わせてくれました。陸上らしい雰囲気も感じができると思います。陸上未経験者も楽しめるのでおすすめです。



『大草原の小さな家の旅』

服部奈美/著 晶文社  
請求記号:930.28ワ

この本は、著者が、ローラの自伝物語「大草原の小さな家」に魅せられ、舞台となった地域を旅するエッセイです。その旅を通してローラのような人々が生きるもうひとつのアメリカを探索し、物語の魅力を発見します。この物語は有名なものがだったので興味深かったです。物語を深く読みたい方、ネイティブアメリカンに興味がある方はおすすめです。



## 都立中央ろう学校 学生さんによる 永福図書館職場体験記

◆ 図書館の仕事は今回が初めてだったので、最初はよく分からなかったが、書架整理を実際にやってみて、本をきれいに並べ、利用者にとって使いやすくしようと思った。図書館の仕事は、どの仕事でも責任をもって働くことが大切だと思った。コミュニケーションの面も最初は不安だった。今回は筆談があったので、話が分かったので安心した。もし自分が筆談をつけないと考えたら、100%近くは分からなかった。コミュニケーションの面でも色々と学んだり、改めて感じることができたので、今回はいい経験ができたと思う。今回の経験を将来で活かしてみようと思った。

◆ 図書館の裏の様子は今まで見たことも聞いたこともなかつたし、仕事も本棚整理とスキャンだけのイメージだった。けれど実際には、交換便やデータの管理、修理などやることがたくさんあって、お客さんの目に届かないような細かい所までやるということがわかった。配架もやってみると探したりするのに大変で、意外と時間がかかったが、慣れてくるとスムーズにできるようになり、配架がすべて(ほとんど)終わると達成感が出てきた。今まで図書館を使ってきたが、使い方がよくわからなかつたので、同時に使い方も学ぶことができた。事務室の中の雰囲気が、表(図書館)とは違い、静かというわけでもなく、スキャンの音などがした。その中で難聴の自分がどの音ならきこえるのか、どのくらいの声なら、ということを考えることができた。

### ※ 永福図書館イベントのお知らせ ※

いま話題の本からY・Aまでのブックトーク  
**『つくる』** -国語辞典から、地図・ウィスキー・どらやきの館まで-

事前申込制  
参加無料

日 時:3月22日(日) 14時~16時(13時30分開場)  
場 所:永福図書館 地下講座室  
講 師:廣畑 環氏(元杉並区立中学校国語科教員・JPIC読書アドバイザー)  
対象・定員:中学生以上どなたでも 40名まで(事前予約申込制)  
お申込:2月21日(土)より  
永福図書館1階カウンターまたはお電話でお申込みください。  
定員になり次第、受付終了いたします。(当日受付はありません)

お問い合わせ:永福図書館

☎ 03-3322-7141

【講師紹介:廣畑 環】

公立中学校国語科教諭として長年、読書指導に尽力されました。ブックトークの会「コルドン」を結成。ブックトークやアニメーション(※)などを実践して、読書の楽しみを伝える活動を続けておられます。「第5回読書指導体験記コンクール」(集英社主催)優秀賞受賞。「日本子どもの本研究会」会員。

(※)アニメーション: 読書指導の方法の一つ。

永福YA通信 2015年春号(Vol.3)

編集・発行:杉並区立永福図書館  
〒168-0064 東京都杉並区永福4-25-7  
☎ 03-3322-7141

<杉並区立図書館ホームページ>  
<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

モバイル専用  
杉並区立図書館  
ホームページ QRコード  
こちらからアクセスできます

